

荒川区商連第67回通常総会報告



荒川区商店街連合会機関紙

荒川区商連ニュース

No.253
2018.9.8

発行

荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2-2-3
荒川区役所 6階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人 小野塚 鷹一

編集

諏訪山デザイン事務所
Eメール：
arakawa@j-passage.com
下記の区商連ニュースHPから
バックナンバーが閲覧できます。
www.j-passage.com/arakawa

本号の主な内容

1～2＝第67回区商連総会報告・第17回区振連総会報告・第41回区商連青年部総会報告
3～5＝夏の商店街イベント
6＝フロム区役所
7＝あらかわ遊園地通りマルシェイベント
8＝ニュース／スプリングセール失効分抽選会／区商連の青年部と婦人部について

区商連では6月28日午後1時より第67回通常総会をサンパール荒川で開催した。総会では、平成29年度の事業報告と決算及び監査報告、30年度の事業計画と予算の4議案を審議、原案通り可決した。総会終了後に区振連との合同懇親会を開催、西川太一郎区長、若林清子区議会議員、松島みどり衆議院議員を始め、地元選出の都議会、区議会議員、商業関係者の方々の祝辞を頂いた。

サンパール荒川を会場に、6月28日午後1時より、第67回荒川区商店街連合会総会が開催された。出席は各商店街役員57名、懇親会来賓23名。総会は鷺見志雄副会長の司会により進行。開会の辞は杉山六郎副会長。小野塚鷹一会長の開会の挨拶のあと、会の規約により小野塚会長の議長として議事を進行した。

【議事報告・決算報告】

平成29年度事業報告（内野国営副会長）、平成29年度決算報告（木塚順夫副会長）ならびに監査報告（古川三喜雄監事）が行われ、満場一致で承認された。

【事業計画・収支予算】

平成30年度事業計画案（内野国営副会長）、平成30年度収支予算案（高山治男副会長）が行われ、原案通り満場一致で可決承認された。

【退任役員及び新常任理事紹介の件】

退任の三の輪銀座商店街振興組合理事長古川三喜雄氏に長年の商店街への貢献を感謝し、小野塚区商連会長から感謝状が贈呈された。

その後、三の輪銀座商店街振興組



総会で高木義隆新常任理事を紹介する小野塚区商連会長

退任の古川三喜雄常任理事に感謝状を贈呈する小野塚区商連会長

合の新理事長に就任した高木義隆氏が、区商連新常任理事として総会会場で紹介されるとともに就任の抱負を語った。途中、荒川都税事務所の担当官を講師に、平成31年10月から実施予定の消費税及び軽減税率制度について特別セミナーを実施、最後に居申俊夫副会長の閉会の辞で総会は終了した。

■平成30年度の主な事業計画

- ① 振興事業（商業感謝まつり／川の手スプリングセール／荒川区商業祭／お買い物券事業）
 - ② 指導事業（商店経営研修会／税制委員会）
 - ③ 広報事業（『区商連ニュース』の発行／区商連ホームページ情報更新／商業調査）
 - ④ 福利厚生事業（区商連功労者表彰）
 - ⑤ 福祉共済事業
 - ⑥ 区商連青年部事業
- 平成30年度予算案**
 予算総額9461万1738円
 （内お買物券事業6361万6978円）。



懇親会で挨拶される西川太一郎荒川区長

■懇親会

総会後に開催された懇親会で、小野塚鷹一会長が区並びに関係各位に對し、日頃の商店街活動への協力とご支援への感謝の辞を述べた。



富永新三郎東京商工会議所荒川支部会長の乾杯発声

続いて、西川太一郎荒川区長や若林清子区議会議長始め、多くの方々から区商連へのご祝辞を頂き、富永新三郎東京商工会議所荒川支部会長の乾杯の発声で懇親の宴はスタート、和やかな歓談の宴となった。

お店に華やかなムードを演出する!!

製造卸

旗・幕 のれん 四季の装飾
 Xマス用品・七夕飾り
 提灯・ポリ造花

装飾造花

ヤマトシ

〒121-0064 足立区保木間1-8-15
 TEL 3883-8146 (代)

第17回荒川区商店街振興組合連合会・総会報告

6月28日午前11時より、サンパール荒川5階会議室を会場に、第17回荒川区商店街振興組合連合会通常総会が開催された。出席は6組合、委任状3組合。

総会は居申俊夫理事の司会によって進行、小野塚鷹一理事長が議長を務めて議事を進行した。

【事業報告・決算報告】
 平成29年度事業報告ならびに決算報告（高山治男副理事長）、監査報告（成塚正治監事）が行われた後、承認された。

【事業計画・収支予算】
 平成30年度事業計画案ならびに収支予算案等（高山治男副理事長）について原案通り可決承認された。

第41回荒川区商連青年部・総会開催

6月20日に第41回区商連青年部総会が南千住の犬竹魚店を会場に開催された。当日の出席は21名。

平成29年度事業報告、決算報告ならびに監査報告が承認された。

平成30年度事業計画案ならびに収支予算案等について原案通り可決承認された。

事業計画案の内容は、青年部員のレベルアップと商店街情報の共有お

■主な事業計画

- ① 組織及び事業の指導並びに連絡に関する事業
- ② 企業診断への斡旋に関する事業
- ③ 販売促進に関する事業
- ④ 教育情報に関する事業
- ⑤ 議会、行政等に対する意見具申若しくは建議に関する事業
- ⑥ 福利厚生等に関する事業

【その他の議案】
 借入金残高の最高限度額について
 ・ 加入手数料及び手数料の最高限度額について
 ・ 役員報酬について

以上の議案は例年通りとし、原案通り可決承認された。

よび部員相互の親睦。区商連・区振連事業の促進と区事業への参画。先進(事例)商店街の視察。青年部員の拡張と情報発信。他商連・都振連および区内異業種団体・組織との交流。
 新規事業の取り組みとして①地域コミュニティとの交流、個店ネットワークづくり。②区内商店街イベントの集約・調査とイベントマニュアルの作成等が決議された。

第2回熊の前ヨガフェス2018を開催!

5月20日(日)午前10時から夕方5時まで、今回で第2回となるヨガフェス「ヨガして、食べて、お買い物!」が熊野前商店街の通りを主会場に開催された。

当日は商店街の路上にヨガマットが敷かれ、講師の先導に合わせポーズを決めるヨガファンで溢れた。



熊野前商店街でのストリートヨガ教室風景

今回のイベントの主催は熊野前商店街振興組合、共催は熊の前ヨガフェス実行委員会、にぎわい創出事業として荒川区が後援している。

イベント内容は、無料で参加できるストリートヨガやキッズヨガの



ヨガフェスの告知チラシ

他、レッスン券(一枚500円)で体験できるヨガ教室、フードドリンクや雑貨の販売、各種ワークショップの開催、ハッピー広場では一般区民のフリーマーケットも多数出店、合間にはダンスチームのストリートパフォーマンスも演じられた。

今回は昨年の第1回を上回る約2千人が来場、若い子育て世代の主婦を中心に多くの参加があった。

エコブームや健康志向の高まりの中、ヨガの集客力やエコ野菜、エコフード等のテーマの魅力も集客の要因だが、商店街組織に加え、周辺の市民団体や関連団体の力を活用したことが、今回のイベントの成果につながったと思われる。

実施のポイント

各種団体の力を商店街に取り込む

楽しさを求めて人が集まり&つながることで商店街が活気に包まれる

川の手もとまち商店街 商店街イベントを再開

「夕食市&ワゴンセール」開催

5月26日(土)夕方4時から7時、川の手もとまち商店街が十数年ぶりに商店街イベントを再開。

「ココはコレでも商店街」の少し自虐的なキャッチフレーズを掲げ、商店街の賑わいを復活させるため、まず商店街のお店が取り組みやすく売り上げにも結びつく物販セールを中心にイベントを開催した。

メインのワゴンセールには、地元第一勧業信用組合尾久支店も協賛。日頃の得意商品を激安の目玉に、夕方4時から一斉に販売を開始すると、時間とともに来街者が増え、予想を超える人出となった。



イベント時間内を車輛通行止めにした川の手もとまち商店街



イベント告知ポスター

商店街組織を担う人材減少のなか、活動する事は大変な負担があるが、周辺の住民は常に何かを求めており、きっかけがあれば必ず人は動く。そんな成功事例だった。



フリーマーケットも人気に

実施のポイント

長く休止していた商店街イベントを再開

何か始まれば人は集まる 出来る事からスタート 商店街に賑やかさが復活



昨年から竹井氏を部長に、青年部を結成。21日に夜店市とダンスイベントやパフォーマンスショー、翌22日に盆踊りと2日間続くイベントを支える強力なパワーとなっている。実施内容はゲームコーナーや参加者に荒川区共通お買い物券の進呈(先着400名)、麦茶無料サービス、参加のお子様にお菓子プレゼントなど。

第41回 夜店市&盆踊り大会

7/21(土) 夜店市 pm5:00~pm9:00
22(日) 盆踊り大会 pm6:00~pm9:00

冠新道商興会

ここに注目!

商店会青年部が
昨年、に結成された
次期商店街の担い手として
イベントの中核を支える



青年部長 竹井勝哉

デザイナーでもある竹井氏
自作の似顔絵入りの名刺→

'18 熊の前カーニバル

7/28(土)

pm4:00~pm8:30

はっぴいもーる熊野前(熊野前商店街(振))



台風12号の影響でサンバパレードは中止。急遽、区立尾久小学校の体育館ピロティに会場を設営、ここにステージにサンバの演奏と踊りを披露。

また、あまり知られていないサンバで使われるペビニキ、スルド、タンボリン、カイシャゴゴ、クイーカといった独特の楽器紹介や演奏。基本ステップのショートレクチャー等、例年とはひと味違った催しとなった。

仲通り納涼祭・ゲーム・コンサート大会

8/4(土) pm6:00~pm9:00

南千住仲通り商店会



毎年恒例、自転車などの豪華賞品が獲得できる大じゃんけん大会からスタート。その後、会場では大人も子ども達も参加できる輪投げやダーツ等のゲームも始まり、かき氷、焼きそば、串カツの模擬店も出店。納涼祭後半はメイン会場を使った婦人部有志のフラダンスの披露、そして最後にシンガーソングライターのさくまひできコンサートが会場を盛り上げた。

納涼祭(盆踊り大会)

8/4(土)・5日(日) pm7:00~9:00



昨年から盆踊りの会場を商店街から隣接の汐入公園噴水前に移動。例年以上の猛暑での開催となった。踊りの休憩時間を挟み参加者全員にスイカが振る舞われた。

どじょう・金魚つかみ大会

8/19(日) am11:00~pm1:00



今年も商店街に大きなプールを仮設。どじょう一万匹、金魚2,000匹、カラーボールを4回に分け放流、今年も楽しい夏休みの思い出を子供たちにプレゼント。

べるぼうと汐入商店街(振)

汐入まつり

8/26(日) am10:30~pm3:00



今年で26回目の開催となった汐入まつり。協賛するべるぼうと汐入商店街は来場者にお買い物券や野菜、お米の当たる大抽選会を実施。会場で開催の射的ゲームも順番待ちで長蛇の列ができた。

第42回 納涼盆踊り大会

8/25(土)・26日(日) pm6:00~pm9:30
コツ通り商店会

大橋渡り出発式で
杉山六郎コツ通り
商店会会長が挨拶。



夕方5時半に盆踊り会場から「芭蕉の大橋渡り」イベントの行列が出発。6時に盆踊りの太鼓の競演、スイカがプレゼントされることも限定イベントのスイカ割り大会も開始。7時から盆踊り大会がスタート。海外からの観光客も年々増加し、ハッピーの無料貸し出しサービスも定着。開催時間中は通りを車輛通行止めに。祭り提灯の明りの下、地元の住民だけでなく、国際色も豊かに、盆踊りを開催、両日、大勢の参加者で賑わった。

縁日大会

9/8(土) pm2:00~pm8:00
ジョイフル三の輪 (三の輪銀座商店街(振))



昼下がりの
アーケードが
縁日会場に!

今年も昨年と同じく9月第2土曜日に開催、終わった夏休みを惜しむようにアーケードは子どもや親子連れの人波に包まれ、身動きがとれないほどの賑わいとなった。恒例の射的、輪投げ、ヨーヨーすくい、ガラポン、スーパーボール、かき氷など、アーケードに設けられた各コーナーには長い行列ができた。

商店街の事例紹介

街路灯破損への対応マニュアル



破損したほか、照明下の看板も複数破損しました。また、各店舗のひさし（テント）にも穴があく等の被害がみられました。

商店街の街路には、破損したガラスが散乱する等、とても危険な状況でしたが、冠新道商興会の青年部をはじめとする店主の方々と、警察、街路灯設置業者が現場に駆けつけてガラスを撤去するとともに、街路灯を1本ずつ確認して、安全性を確認いたしました。

商店街の迅速な対応により、人的な被害はなく、日頃から街路灯が破損した場合の対応方法や商店街内での協力体制をあらかじめ決めておくことが重要であると、再認識した事例でした。

冠新道商店街では、平成29年7月に「ひょう」が降った影響で街路灯が破損しました。
街路灯は、商店街の街路両側に各20本ずつ（合計40本）設置されてきました。街路灯1本につき、強化ガラス製のカバーに覆われた照明が3灯ついているほか、照明の下に「冠新道」と書かれた看板がついています（平成3年に設置）。
被害として、街路灯の約1/4が



街路灯に関する補助金のお知らせ

① 商店街活性化総合支援事業・活性化事業（区、都補助）

施設整備等に要する経費の一部を補助します。

◎補助対象…街路灯の設置・改良・塗装工事

◎補助率…2/3（商店街の負担割合1/3）

◎補助限度額…2000万円（法人化商店街1億円）

※新たに法人化した商店街が実施する場合、1年度に限り補助率5/6（商店街の負担割合1/6）。

② 政策課題対応型商店街事業（都補助）

環境負荷の低減や防災・防犯等、東京都が直面する行政課題の解決につながる取組に対して補助します。

◎補助対象…街路灯の撤去（保有する街路灯の2割以上かつ5基以上の撤去を行うこと）、LED街路灯の設置、ソーラーハイブリッド型街路灯の設置、街路灯のランプのLEDランプへの交換

※既存ランプがLEDの場合を除く。

◎補助率…4/5（商店街の負担割合1/5）

◎補助限度額…1億2000万円

③ 商店街活性化総合支援事業・環境配慮型商店街事業（区補助）

②のうち、LEDランプの交換に対して、区が上乗せ補助します。

◎補助対象…街路灯のランプのLEDランプへの交換

◎補助率1/10（商店街の負担割合1/10）

※②で交付決定された対象の事業について、商店街が負担する補助対象経費の1/2を区が補助する。

◎補助限度額…1500万円

毎月第4日曜にイベントを実施(遊園地通り商興会) 「あらかわ遊園地通りマルシェ」

昨年10月から第4日曜日に「いずみやマルシェ」として開催されていたイベントが、4月から「あらかわ遊園地通りマルシェ」の名称に変わり、遊園地通り商興会の主催として毎月継続的に実施される形で発展した。

区商連ニュースでは今回、5月27日に開催のマルシェ取材した。

メイン会場のスポーツハウス前広場では、産地直送の新鮮野菜や健康食材、生花、かき氷、とろろてん、お菓子の他、新潟県柏崎市観光協会から干物や塩辛の特産品販売、他にも商興会の会員店からメガネや化粧品も出店。

また、地元の荒川商業高校からレガロ工房も参加し、アクセサリや駄菓子も販売した。

他にも、おうちごはんいずみやを会場に、演劇グループごきげん一家による南三陸復興応援演劇イベントも開かれ



盛りだくさんの催しで賑わった。今年12月1日からあらかわ遊園がリニューアル工事のため閉鎖、区の計画では、2020年の再オープンが予定されている。今回のイベントは、あらかわ遊園が再開されるまで、遊園地通り商興会に関心をつなぎ、できるだけ多くの顧客確保を目標としている。

開催日の定例化でイベントを認知&集客
楽しいこと&面白いこと
ワクワク感の演出で
商店街の賑やかさを継続化

夢をかなえるパートナー



城北信用金庫
Johoku Shinkin

しんきんキャッシュカードなら、
しんきんATM 全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。
ゼロネットサービス 全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯 平日 8:45~18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

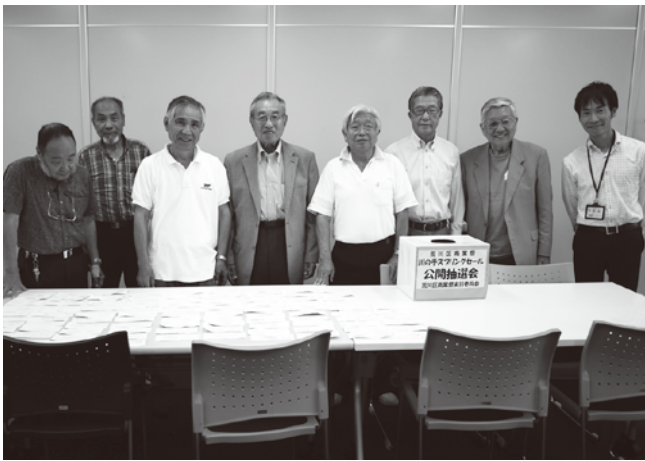
Face to Face 荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫 ●城北信用金庫 ●巣鴨信用金庫 ●瀧野川信用金庫 ●東京東信用金庫 (五十音順)
H24.4現在

川の手スプリングセール 当選失効分の抽選会開催

4月29日に開催された川の手スプリングセールの大抽選会で当選し、引換期日までに受け取りがなく、当選が無効となった再抽選を、6月14日午後4時に区役所6階会議室で実施した。

今年の再抽選は特賞2本十万円、1等五万円5本、2等一万円25本、3等三万円96本分。区産業振興課長始め商連役員が立ち会い、抽選券の裏面に応募者の住所氏名が記載されたはずれ券の中から厳選な抽選が行われ、合計128名の幸運な当選者にお買い物券が郵送された。



今回、厳正な抽選会をおこなった区商連役員、区役所担当者

区商連の青年部と婦人部についての話

荒川区商連の青年部は、設立からすでに40年を越え活動中だが、区商連に婦人部はまだない。あちらこちらで女性の力をといった話が聞かれる現在、「婦人部を立ち上げては」という話も出始めている。そこで今回、商連内組織としての青年部&婦人部について話題にした。

青年部や婦人部の大きな目的は①次世代の商店街運営を担う優秀なリーダー人材の育成に役立つという要素だ。親会から独立した別の視点から商店街活動を考え、活動するなかで、組織運営のノウハウ修得や、新しい時代の施策等に取り組み、これからの組織運営を担える人材を掘り訓練することができる。

そのため、PRや勧誘活動でのスタッフの増員策は必須になる。例えば、②参加しやすい規約や運営しやすい仕組みも考慮する必要がある。最近では商店街イベントスタッフを集める際、商店街組織以外の街組織から参加するケースも多くなっている。これからは従来の商店会会員以外にも、商店街周辺で活動する人材にも枠を広げ、参加できるといった条件整備も考えられる。

親組織との関係では、予算面での支援は当然必要だが、依存体質の組

織にならないように、③出来る限り対等な立ち位置の保持という観点も大事になる。これらは自由な発想や活発な活動強化につながるはず。言うまでもなく、商店街の将来は、従来の活動の延長や発想だけでは難しくなっている。特に、消費者意識や流通システムの変化に対応できる柔軟な発想がますます重要になる。

例えば、「商店街活性化」は施策としてよく使われているが、これらの代表的な活性化施策の現状は、街並整備等のハード事業や、イメージアップのためのCIやイベント等のソフト事業が行なわれている。しかし、ただ街並がきれいになっても商店街自体は活性化しない。イベント事業にしても、確かに多くの人が集まるが、なかなか永続的な効果とはならない現実がある。

本町の商店街活性化とは、商店街に買物客がもっと増え、繁盛するお店が増え、その結果、後継者や空き店舗の問題も解決する…。そのために青年部や婦人部が役立てるとしたら、理想的なカタチで活動できると思うのだが。いつまでも荒川区商連は、変化を恐れず、チャレンジする組織であれとエールを贈りたい。(編集者記)

荒川区商店街連合会がお勧めする会員様のための共済制度

安い掛金で大きな補償が得られるときょう共済の各種共済制度に加入しましょう



- ・総合火災共済
- ・生命傷害共済
- ・傷害総合保障共済



- ・自動車総合共済
- ・医療総合保障共済
- ・自動車事故費用共済

ときょう共済
東京都火災共済協同組合

〒104-0061東京都中央区銀座2丁目10-18 東京都中小企業会館内
電話 03(3542)0271(代) FAX 03(3545)8606
URL <http://www.tokyo-kyosai.or.jp/> 担当 十亀(そがめ)